

1. 件名：東海再処理施設の廃止措置計画に係る面談
2. 日時：令和4年7月6日(水) 15時00分～16時10分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ 研究炉等審査部門

上野管理官補佐、有吉上席安全審査官、小舞管理官補佐、  
荒井安全審査専門職、加藤原子力規制専門員

検査グループ 核燃料施設等監視部門

栗崎企画調査官、石井主任監視指導官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

バックエンド統括本部 バックエンド推進部 次長

安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 施設保安管理課 マネージャー 他1名  
再処理廃止措置技術開発センター 副センター長 他8名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

資料1 高放射性廃液貯蔵場の空気圧縮機(272K64)の自動切換えについて

資料2 東海再処理施設からの使用済燃料の搬出作業と法令、規定等との関係について

資料3 東海再処理施設の廃止措置等に係る面談スケジュール(案)

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	はいそれでは本日の面談を始めさせていただきたいと思います。では早速資料の説明に先立ちましてガラス固化の準備状況についてご説明をお願いします。
0:00:11	はい現職の森川です。DMの運転準備状況の方を報告させていただきます。
0:00:20	まず溶融炉熱上げにつきましては6月28日、11時位頃から熱上げを開始しております。
0:00:29	熱上げの方につきましてはまず間接加熱装置による熱上げを開始しております本日ですね、15時ごろから、
0:00:38	書店をいたしたので自然局間通電を開始したところでございます。
0:00:46	引き続きこの場の支店局貫通でに伴います熱上げを継続する予定です。
0:00:54	今後の予定としては、熱上げ開始中に全期間中に実施する確認項目として対局ライン等の通水確認、あとガラス原料供給設備の作動確認、これにつきましては今週末ですね。
0:01:08	8日から9日にかけて実施する予定と。また並行して追加実施しておりますMSマニプレータのスレーバーの整備、こちらについても、実施しております。
0:01:19	運転開始の時期につきましては、熱上げの状況、あと先ほど説明した月中に実施する確認項目、MS分MACEのマニプレータの整備状況等を踏まえて、
0:01:31	決定する予定としておりまして見通しがされた時点で、ご連絡したいというふうに考えております。
0:01:38	熱上げの状況については以上となります。
0:01:44	はい。ご説明ありがとうございます。ただいまの説明につきまして、質問コメント等ありましたらお願いします。
0:01:50	あ、すみません角谷石井ですけども。
0:01:57	核燃料施設等監視部門の石井ですが聞こえますか。
0:02:02	どうぞ。すみません。いろいろ情報、いつもありがとうございます。申し訳ありませんけど下
0:02:13	は、供給、廃棄の供給が決まる廃液の供給の決定した時点でいいんですが、できれば前の日までにご連絡いただければとプレゼンが前の日にやると聞いてますので、その前の日、この
0:02:31	プレス発表の日、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:32	今、時にはプレート発表の前にはちょっと情報いただければと思いますのでよろしくをお願いします。
0:02:41	はい、現状があります。そうしましたら決定次第ご連絡したいと思っております。
0:02:47	よろしくをお願いします。
0:02:56	原子炉規制庁の加藤です。すいません念のためなんですけれども今、今のところ主電極間通電を今日開始したということなんですけれども今のところ熔融炉内のパラメーターとは特に問題ないという認識でよろしいですか。
0:03:11	はい。原則もそうですね前回の熱上げ時と比較してほぼ同じような温度の上昇傾向を示しておりますので、特段今回、
0:03:22	原価と比べ特に大きな変化はないというふうに考えております。以上です。
0:03:27	原子炉規制庁の加藤です。わかりましたありがとうございます。
0:03:33	他ご質問等ございますでしょうか。
0:03:39	はい、じゃあよろしければ、じゃあ、続きまして、工程洗浄の実施状況についてご説明をお願いします。
0:03:47	はい。戸松西塚の仲村です。
0:03:50	それでは工程洗浄に関わる6月23日の面談以降の状況についてご説明したいと思います。
0:03:57	面談でご説明した通り6月21日月曜日に、1回目の溶解を行いました。6月30日には高放射性廃液貯蔵場までの損益を行って、1回目は終了しております。
0:04:09	そのあと、せん断粉末については全部で10回、後継市政貢献事件に貢献して、溶解する計画なんですけれども、昨日までに3回目の戦略が強く終了しております。
0:04:22	その時せん断粉末の装荷、或いは気密チェック等ですけれども、これについて問題なく実施しております。
0:04:30	計画では、週2回のせん断粉末の溶解で、7月中にはせん断粉末の溶解を終えて、
0:04:36	そのあと分析上の廃棄処理や使用した機器の洗浄等を行って、
0:04:42	8月のお盆を挟んで9月上旬まで、9月の処理に関しては終了する計画です。
0:04:49	HOWの方では今回のTVFの廃液の遺贈払い出しと、工程洗浄で発生する廃液の受け入れを、7月8月については同時並行して行うこと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:59	なりますので、誤操作を防止するために、工程洗浄への受け入れ等、T V F の林については同じ日に行わないよう、調整しながら実施しているところ です。
0:05:10	現在の状況については以上になります。
0:05:13	はい。ご説明ありがとうございます。ただいまの説明につきまして質問等ございましたらお願いします。
0:05:30	よろしいでしょうか。
0:05:33	はい。ありがとうございますじゃ、それでは引き続き安全第 1 で進めていただければと思います。
0:05:39	続きまして、資料をいただきました資料のご説明に移らせていただきたいと思います。資料の 1 のご説明をお願いします。
0:05:51	それでは資料 1 としまして放射性廃液貯蔵場の空気圧縮機、新名新野元の 64 という空気圧縮機でございますが、これの自動切替についてということで事象概要を 1 ポツに示しております。
0:06:06	電話 4 年 7 月 3 日、A - 12 時 07、大分性廃液貯蔵場の水素掃気飯尾おきや食器、2 段の計の 64 が提示をしまして予備側、
0:06:19	空気圧縮機、K - 63 というのがございます。こちらへ自動的に切り替わったという事情でございます。
0:06:26	図の 1 がですね、その次のページになりますけれども、放射性廃液貯蔵場の発電設備の工程の概要を示しております。
0:06:37	左下の方赤く囲っている部分がですね、先ほどありましたのに何ページの 64 という提示しました当議案式を示してございまして、これが停止したということで隣の 2 段目の下の 63。
0:06:52	いう空気圧縮機が自動的に切り替わったというような事象になってございます。
0:06:57	本文戻っていただきまして 1 ポツ事象概要のところですけども、空気圧縮機の自動切替により、高放射性廃液貯槽への水素掃気、大野大阿久の教育については継続され、
0:07:10	放射性廃液の貯蔵に影響はなかったと。また排気モニター等の指示値 27 ページ病院環境への影響もなかったといったことが事象概要となってございます。
0:07:20	2 ポツに応急処置としまして先ほどの図の中に、2 系統ございました 9 - 6364、これのうち提示しました水素掃気を大宮書記、K - 64 になりますが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:32	これにつきましては応急処置としましてブローア分を予備品と交換しまして、試運転を行い健全性を確認した後、7月4日の14時ですね。
0:07:43	通常状態、2位をしていると。ここではK-63顔の運転状態計の64が待機状態と、これは通常状態を呼んでございます。
0:07:53	整備しました水素掃気用空気や食器の64につきましては不適合管理の中で特別作業としてございます。
0:08:01	図の
0:08:04	A4、先ほどうちのページ、見ていただきますと、キャップ機能外観図ということで、写真が載せておりますけれども、上から見た図が上の写真という形になってございます。
0:08:18	左側が古谷書記のブローアウトということで右側が電動機部と、こういうような形になっております。この左側のブローを交換したと。
0:08:30	こういうような形になってございます。
0:08:32	本文戻っていただきまして2ポツ、米印のところですが、このK-6364につきましては、バックアップシステムとしまして、
0:08:42	計装用の圧縮機等を製造する空気圧縮機というのが、別にございます。これはK-6061というものでございますが、こちらからも圧縮機を供給して水素掃気が継続できる設計となっております。
0:08:58	これについては先ほどの図の1をもう一度見ていただきますと、
0:09:03	アップ工程概要図の左上の方です。別の空気圧縮機、272億円の6611と、こういうような機械があるかと思いますが、こちらから、
0:09:15	各システムとして水素というのは空気の圧縮空気の供給ができる大井さんの構成になってございます。
0:09:24	本文戻っていただきまして2ポツ応急処置のところですが、仮に水素掃気機能が発生したとしてもですね、高放射性廃液貯槽のその貯槽内の空間容積の水素濃度、
0:09:39	が4%に到達するまでの時間余裕を言うのは年単位ということで事象進展は十分緩やかなものであるということを追記させていただいております。
0:09:49	3ポツが推定原因調査ということで、停止しました新名新野形の64の点検の結果ですね、電力に異常はなく、ブローのシャフトの手待ちができない状態であったということでございます。
0:10:04	先ほどの写真図2を見ていただきますと、電動機のシャフト部分と、吹き出しで示しておりますけれども、その部分は電動機の軸を手回しするというのでこちらに問題ないことを確認している。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:21	本ボールは部の馬車ちょっと岡場で見えない、いいわけですけども、そちらについても、点検をした結果そちらは手回しができないという状態であったということを示してございます。
0:10:35	ほぼ戻っていただきましてこれらのことから本日の原因につきましては、272 の下の 64 のブログの機械的故障ということを推定しております、
0:10:45	交換したブローアの分解点検を、7月の5日から実施をしていると、こういった状況でございます。
0:10:52	現在の状況につきましては、ページめくっていただきまして、
0:10:57	次のページになりますけれども、取り外しましたK-64のブローア分について今回研究の状況を7月に使ってということで整理をしております。
0:11:11	左上のポンチ絵がですね、先ほど見ていただきました赤とか取っております。ブローアウトを受けるものを示してございます。
0:11:21	そこでギアカバーと取り外してこれ
0:11:27	ボールをタイミングを調整するタイミング議案と、それをカバー取り外した状態ということで今回の研究の状況を真横から取っているというような写真でございます。
0:11:40	今後の点検予定としましては左下の表にございますけれども、大村作業項目とその作業期間について述べております。
0:11:51	分解点検をですね、7月6日まで行いまして本日ですね、そのあと各部清掃をどう点検を行いまして組み立て整備の方が、
0:12:04	というような状況になってございます。
0:12:08	はい。それについてはこういう形で一旦2章をの概要を現地調査の状況について
0:12:17	ご説明しました。
0:12:21	これについては以上です。
0:12:29	規制庁から確認等あればお願いします。
0:12:52	出張ウエノ数、2ポツの応急処置のところの、
0:12:58	記載なんですが、括弧の中に
0:13:02	K-64のCEOは、特別採用としていると。
0:13:07	ということなんですが、
0:13:10	圧倒。
0:13:12	予備品と交換して、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:17	運転してるので、どこの部分が何か特別ななのかっていう気はするんですが、
0:13:25	特別採用としてる理由ってのは何なんですかね。
0:13:31	はい。これはですねK-64が停止をしましてそのブロー部分をセンブリで交換をして、
0:13:42	翌日には復旧させてるというようなことなんですけれども、
0:13:46	通常部品交換を行うというなことで整備をしていくっていうのは我々の保安規定上、そういう整備の仕方がございますが、
0:13:57	部品交換を部品と言いますか、このブローの麻雀ぶりのその部品をですね、一旦こういった交換してるという関係上ですね、この許認可の容器について、
0:14:10	確認をし、して、対応していく必要があるというふうに考えておりましたので、そこについては特別作業として、
0:14:19	休憩所の所長を行っている、というような関係でございます。
0:14:30	ハードウェア的にはですね同一仕様のものに交換しておりますので、性能的な問題はない、いうことを試運転によって確認をしておりますので、
0:14:40	物理的なものの区別ってのは特にはないんですけれども、先ほどのような許認可上の違いはありまして特別法として、一旦整理をしたということになります。
0:14:53	保安規定にも、の部品交換に基づいてやったということの理解でよろしいですか。
0:15:02	そうですね部品交換で全部の部品をばらして組み立ててというようなことですちょっと時間が先ほどの表の中にあっただよように少し時間かかるということがありますので、
0:15:14	当日はですね早期に結城の確保したいということがありまして、このブルーの部分はこの塊でアセンブリで交換をしていると、こういうことになってます。
0:15:28	今後古いものですね、今回整備をしましてその時に部品交換の対応に入っていくという形で、今の状態では専務理事の交付ということになっております。
0:15:42	はい。状況わかりました。
0:15:44	すいませんが、アリヨシですけれど。
0:15:47	ちょっと教えて欲しいとか何か違和感があって、
0:15:51	予備機が立ち上がったんですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:55	予備機が立ち上がって、2001272 機 64 を応急的に修理しちゃったらわかるんですけど、
0:16:05	何かその応急修理したものをわざわざ特別作業までして使う理由って何かあるんですか。
0:16:10	予備機を使ってはいけないという、
0:16:13	何か、後はなぜ、
0:16:17	そうですねこちらのちょっと言葉の問題かもしれないんですけども K-6364 っていうのは同一のものが 2 台並んでる形で、
0:16:29	薄井宗久の足動きとして、2 台用意してございます。
0:16:33	当日 64 運転しておりましたので、64 が止まった時には自動的に 63 に切り替わっているという関係になっています。
0:16:44	64 のところですねまとまったところが、整備しないといけませんので、
0:16:52	その整備をする際に、部品交換で対応すると、異なりました分解して、組み直してるというところでちょっと時間がかかってしまうと。
0:17:03	こういう関係がありますので、先ほど見ていただいた写真の部分のパーツの塊ですね、ブロー部と呼んでる部品の塊の部分を一斉に交換をすると。
0:17:15	こういうことになってございます。
0:17:17	現状の判定の中です、こういう交換部品というようなことでそれぞれ登録をしているようなもの。
0:17:26	で、分単位です、保管するということがありましたので、
0:17:32	その部分を成分で交換しておるということに対して、特別作業という形で処理をしたいということでございます。
0:17:41	ハード的には全く同じものがついているという状況
0:17:49	63 をそのまま使ってもよかったんですよ。
0:17:54	そうです 63 自体はですねそのまま動いてると今も覚えてるわけですが、
0:18:04	64 も動ける状態にすぐに復帰したお勉強させたということです。
0:18:10	それはわかりますけど、
0:18:14	それで今 63 を止めて、64 が動いてるということですか。
0:18:19	すいません。現状はですね 64、63 がずっと動いてる状態です。6、
0:18:26	63 がずっと動いてる状態はわかりました。
0:18:30	で、64 が待機状態ということですね。
0:18:33	そういうことでそういうことです。はい。はい、わかりました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:18:37	ちょっと変な質問ですけど、これあれですかフロア部分をすっかり変えたっていうのは、
0:18:43	何かちょっと変わった効果方向、方向方法かって欲しいんですけど。
0:18:48	これ一般的にこういう話をするんですけど。
0:18:53	そうですねこれまでの保守においてはですねこういう形が一般的でして、これをさらに分解して、舞台に分解して組み立てるとということに対しては非常に
0:19:06	早くですね発表できると、こういうふうなことで、バブラ部分をまとめてアゼンブリ状態で交換するというのが一般的になっております。
0:19:22	わかりましたっていうかよくわからないんですけど、
0:19:26	それが
0:19:30	及び、すみませんこの位に交換した後の試運転でもやったんでしょ、60億。
0:19:39	64に、このフロア部分を新しくしまして、それで64のグローブを新しくしましてそれで風呂64自体は試運転をしております。
0:19:51	2時間程度動かしまして、温度ですとか問題がないというような性能に問題ないということを確認をして、
0:19:59	それで再度、63に戻しまして、今は水素早急の顧客チェックでは、2台、もう1台運転しておるという体制正常な体制に持って、
0:20:11	いうことでございます。はいわかりました。
0:20:18	あ、すみません、試しですけども。
0:20:21	ちょっと今、言っていた試運転のときは、一旦63を止めて64億、60だから64に切り換えて試運転してるっていう理解でいいか。
0:20:36	その通りです。そういうことですね。だから、方が止めた方が下っていうのは、一応その形をいつもとってると。要するに同時に負荷をかけるような形にはなっていないっていう理解。
0:20:50	それでございます。あとすみませんちょっと通常の、すみません、僕ちょっと堀田、わかってなきゃいけなかったんですけど、通常の運転の中で60万と60切り換えて運転するっていうことはないんですか。
0:21:06	これ通常ここは恒設廃棄貯蔵場ですので、常にアイピース貯蔵しております。ましてある時間が来ればですね月例でこの圧縮機を
0:21:18	運転機と待機を準備すると、こういうようなことを定期的を実施しております。ということはやっぱり切り換えとかやってるからどっちも要するにどっちかってどっちが吹くっていうのは入れ替えることは十分2人からあり得るっていう理解でよろしいです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:41	しゃべってください。
0:21:45	すいませんこの辺ですれねちょっと1点ご相談がございます。今説明差し上げていた272のK-64ですけれども、
0:21:56	そういうふうに正常状態に復帰させるということで先ほど来申し上げておりますアッセンブリでの部品交換。
0:22:03	を実施して、先ほど申し上げたように一旦64で試運転を行って性能上問題ないというようなことを確認しております。
0:22:13	現在においてはですね予備としていつでも稼動ができる状態と、正常な状態になってると、こういうようなことで、今後同様な問題が発生したときにもですね、
0:22:24	基本的にそういうふうに正常状態に復帰させるという観点で同じ対応をとっていくというふうに考えて、
0:22:31	相談の内容なんですけれども、性能が変わらないとこういうことをもう確認しておりますので、今後、改めてですね部品交換をした整備品、
0:22:45	ここの今ついておりますけど64のブローアウト。
0:22:49	もう一度この取りかえるというようなことをせずに、このまま使用して、意見も特に許認可上の問題がないかというようなことをちょっと確認をしておきたいというふうに考えております。
0:23:05	許認可上の問題どうなるんですか。
0:23:09	同等同等品や、
0:23:11	同等日の効果、
0:23:13	同一商品。
0:23:15	等々、同一仕様に、
0:23:21	これ、読み切ってから主は終わった形なんですよ。
0:23:25	同じものを、それぞれ区別する上で予備機と呼んでおりますけれども、ハードウェア的には全く同一のものがついております。
0:23:39	研究は、
0:23:42	これまでの点検も全く同じ、いいです。運転状態も定期的に切り換えてやるということで、実績の区別がないということになります。
0:23:52	常に運転してるのは1台という意味でもう1台は予備機と呼んでるんですか。いや今、取り付けてる部品、予備機は点検もされてるんでしょ。手配して、
0:24:04	動かしあったんでしょけど。
0:24:07	そのクリタファイルアルパイン、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:12	すいません交換品に対しても性能の方は確認しております。
0:24:17	性能確認した。
0:24:21	道路、実機と同じような等々も撤去され、
0:24:26	性能が出ることを、
0:24:30	こういうのって、研究機関、決まってない。
0:24:34	そういう部分で、今まで使ってなければ、
0:24:39	使ってなければ大丈夫ですね。
0:24:46	問題になる。はい。
0:24:53	今、今の仕組みもない。
0:25:05	ちなみに原子力規制庁の方ですけども、衛藤。
0:25:10	遊佐の考えとしては、どういうお考えを今お持ちですか、もういら ないという考えなんだと思うんですけども。
0:25:21	木内。
0:25:28	入れております。
0:25:30	接続が、
0:25:32	これ。
0:25:45	衛藤先生と細越向後
0:25:50	今聞きました。はい。
0:25:59	ご質問がちょっとなかったんですけども、ごめんなさい衛藤。
0:26:07	今、今原子炉機構さんの考えとしては、いらないというふうな考え方 ということによろしい。
0:26:15	興味去年許認可手続きはいらない、そのまま使っても大丈夫だという考 えを考えたってこと。
0:26:29	という形になります。
0:26:49	ごめんなさい。音声が見られて、ちょっと聞こえなかったんでもう1 回、もう1回お願いします。すいません。
0:27:03	同じふうを考えております。
0:27:41	あ、すみません、衛藤です。補足させていただいてよろしいでしょ うか。原子力規制庁の加藤です。よろしく申し上げます。
0:27:50	はい。江藤小口さんっていうか、一番、
0:27:56	弾力的に対応できると考えてきている補助に基づいて、
0:28:03	隣保館等の範疇で、
0:28:15	午後からというのは、9月号から3号、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:24	自然界からダブルワークしてる状態で、それがその部品交換規定の結ばうか。
0:28:38	できるかどうかっていうのが、一部部分だと思って。
0:28:42	このウエノってやろうとすると、
0:28:49	夢の
0:28:50	フロアに交換した状態なんですけどそれと比較したもの、例えばその、
0:28:56	であれば、そう詳しいだろう。
0:29:01	全然あったので、戻すっていう多分現場に入ってきて、
0:29:13	事業者とは、部品交換として、板上といいますか。
0:29:21	一番世紀またその
0:29:29	だけに交換することになってしまいますので、アットマーク規定とその部品交換がどこまでかっていうところも、
0:29:44	レーティングであって、具体的なそうあって、
0:29:56	相談をした上で、その判断もできるような条文もありますので、水も含めてちょっと今回凍らせていただいている状況です。
0:30:09	丸々交換だったらやった方が、特別採用をしばらく継続させていただいた上でいただく。
0:30:20	遅くとも5月分からということで、今のところ、
0:30:29	0%とさせていただいて、ほぼ、
0:30:36	そんな流れになるのか、持っております。以上です。
0:30:45	原子炉規制庁の加藤ですご説明ありがとうございました。
0:32:13	池戸。
0:32:20	保安規定の115条のその表の、
0:32:24	小回転機器構成部品、
0:32:29	D、半々等ということで、
0:32:33	読めないんですかね。
0:33:12	今ちょっと資料見ておったんですけども、その判断記録というのがございましてその中で構成される継続品でそのペアリングですとかシャッフリングタイミング本体F L I P イベントと、
0:33:27	いろいろ書いておるんですけども、個別の
0:33:32	部品名が上がっておりますので、こういったものを一切合切まとめてアセンブリで放管するっていうようなちいを読めば読めなくはないのかなということがあるんですね。
0:33:47	またすべての部品を上がってるわけではないというところが

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:52	この判断記録上の分対象部品の中にはですねすべての部品は上がってるわけではないという関係です。
0:34:01	だからそこは多分回転機器の構成部品全部書けての無理な話だから、等ということで括ってるっていう理解もできるんじゃないでしょうかね。
0:34:16	はい。そのように理解しております。
0:34:26	で許認可するつつつても、
0:34:29	かようがないんでしょ、これは。
0:34:31	ね。
0:34:33	多分ね、変更認可申請。
0:34:37	ていう変更変更のしようがない。
0:34:41	ので、
0:34:43	この
0:34:44	115条で対応するというこの理解で、
0:34:48	よろしいのではないのでしょうか。
0:34:52	はい承知しました。ありがとうございました。
0:35:01	すいません。規制庁栗崎ですけどちょっとよろしいですか。はい。お願いします。
0:35:07	はい。
0:35:09	すいませんちょっと原因のところをちょっと伺いたいんですけど、お礼、部品交換だけでいけそうっていう見込みはお持ちなんですか。
0:35:21	現状パーツごとにですね状況を見ていかないといけないということだと思いますので、一つ一つ丁寧に見ていきたいと思っております。
0:35:33	はい、わかりました。特にスペックまで変える必要性まではちょっと今のところは、そんな原因にはなりそうにはないってところなんですかね。これ原因次第によってはちょっとスペック変えたりってそんなことまで必要なのかなあと思ったんですけど、そういうことではなさそうなんですかね。
0:35:51	衣川の性能を変えないといけないというようなそういう状況、状況ではないと、認識しております。
0:35:57	はい、わかりました。
0:35:59	すいません。今の患者アリヨシですけど、その分の手回しができない状態であったというのは、これ我々も点検した時期って、うちらちょっと言ってたんですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:15	そうですねブロー自体は常に運転状態は定期的に確認をしているというようなことと、あと月例で切り替える際に確認をしている、或いはその傾向確認、月例年次、日常
0:36:31	あとは傾向管理というようなところで、それぞれ点検をしておりますのでちょっと具体的な日付はちょっと今手元にございませんけれども、そういった点検の方を実施しております。
0:36:42	点検やったときに部品が悪かったのか、組み立てが悪かったのかとか、そんな話なんか、
0:36:49	検討されてるか。
0:36:52	先ほどの資料にもありましたようにちょっと今現在まだ分解中というような状況ですので、
0:36:59	組み立て状態等に不良がありましたらそういう振動ですとかそういったところに影響が出てくると、初期の段階で影響出てくるといようなことが考えられますので、
0:37:10	部品の状態をよく見て、原因については調査していきたいと思っています。
0:37:15	それは点検していただいて、その状況はまた別途改めてこちらにもお知らせいただくと。
0:37:22	いうことでよろしいですね。
0:37:26	拝承しました。
0:37:28	それで、何か反映すべきことがあったら反映しなきゃいけないし、
0:37:34	今のところそれがわからないから、
0:37:36	これ以上どうしようもないというか、そんな感じですかね。
0:37:42	はいその通りだと思います。はい。
0:37:47	だから 115 条で読むのがいいんだろうけど、ちゃんと点検できてる、なんちゅうか不具合の家がないというのがわかればそれでいいかもしれないし、
0:37:59	やってみたら何かおかしかったってなったら、ちょっとそれじゃまずいかもしれないし、
0:38:03	株式変更までしなくていいかもしれないけど、ちょっとまたすっきりしない状況では、どうぞ。
0:38:17	栗崎です。追加でよろしいでしょうか。
0:38:20	はいお願いします。
0:38:22	はい。すいません。この 6 さんと新名家 2 の計 6364 の話はわかったんですけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:30	計 60 とか 61 井の方は、これ、何か点検とかそういったところ、維持的なところって大丈夫ですかね。
0:38:42	細かい現金につきまして先ほどのようにそれぞれ定期的な点検というのは入れておまして今のところの不具合というのはこういうようなことで、
0:38:52	ここ定期点検の中ですね計画的に補修をかけて保全をかけていくというふうに考えております。
0:39:02	愛鳥しました。
0:40:25	はい。原子炉規制庁の加藤です。そちら本件につきましては点検、点検というかちょっと原因究明に進めていただいて、何か今後のその保守等に反映することがないかというのははっきり、
0:40:38	確認していただくことが必要かと思しますので、対応方よろしくお願いたします。
0:40:47	拝承しました。
0:40:51	よろしいでしょうか。
0:40:55	状況。
0:40:59	今日、
0:41:00	そうですね。そういう中で、もうやっちゃってるとありました。
0:41:06	蒸気漏れの原因って結局何だった。
0:41:09	いや、ガスケットが壊れたっけ。
0:41:12	原子力規制庁の方ですねすいませんちょっと本件とはちょっとまた別の話なんですけれども以前あった
0:41:20	チームジェットからの蒸気漏れの件ですけれども、あれは何かその後の対応について何かあれば、
0:41:28	ちょっと教えていただければと思うんですが、いかがでしょうか。
0:41:31	はい現職モリカワです。
0:41:34	6月24日ですかねPDFで比嘉佐保をとったものでこちらにつきましては、蒸気配管の端末の品質ランチEのガスケット、
0:41:48	につきまして損傷をしたことによって蒸気漏れが起きたということでそちらにつきましては、
0:41:56	生活圏との交換をして正常に復旧してます。その後ですね、同じように蒸気配管の閉止フランジっていうのが、
0:42:08	10ヶ所ぐらいありまして、外観上問題なかったんですけど、今回の事情を踏まえて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:15	7月4日までに10ヶ所すべてのガスケットを一応交換してその後蒸気通気して、
0:42:23	漏れ等ないことというのを確認しております。従って7月4日までにですね、関連するところのかつ血糖につきましては交換を完了してるというところの状況でございます。以上です。
0:42:37	はい、ありがとうございます。
0:42:39	規制庁側から永見県につきまして何かございますか。
0:42:43	戸田ウエノです。最初に所蒸気が漏れたところの、
0:42:48	ガスケットの交換実績、
0:42:52	等の記録があれば教えて欲しいんですけど。
0:42:57	こちらですね修好以降、交換してるっていう実績はなかったので大体、
0:43:03	30年ぐらい使用してるものになりまして、
0:43:07	そのほかのですね類する閉止フランジについても、基本的に何ヶ所かその交換してるような形跡が新しいのガスケットが入ってるのがあるけど交換しないでもありますので同様に
0:43:20	中には30年ぐらい使用して継続しているものもありました。以上です。
0:43:26	その30年使用してる箇所のフランジフランジガスケットの状況というのは、
0:43:33	もう劣化してる状況だったんですか。
0:43:36	漏れたところと同様の状況だったんですか。
0:43:40	減少他のところはですね、かなり結構その結果あまり、えっとですねそんなにその劣化してるっていう感じではなかったですね、ある程度の綺麗な状況でただ少しさわるとプロットするので多少その効果っていうか、
0:43:54	そういうのは見られたのあるんですけどその漏れたところと比べると、全然ある程度綺麗な状況のガスケットであったっていうところです。
0:44:09	昆例えば他にも竣工以来、
0:44:15	交換してないガスケットがある、今後使うガラス固化で使う系統で、
0:44:22	竣工以来交換所にガスケットってあるんですかって言ったら、結構あるっていう状況なんですかね。
0:44:29	はい現職そうですね平地フランジ以外そのバルブ等がありますのでやっぱそういうところはそのガスケット等は使ってますので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:44:37	基本的にその竣工から交換しないものって言えば、言われれば、かなりあるかと思います。
0:44:46	今ガasketと言いましたけど、劣化が30年はもたないんじゃないかみたいなの。
0:44:54	劣化が想定されるようなもので、
0:44:57	竣工や交換しないものというのを、
0:45:00	あるのかって聞かれると、
0:45:04	そういうのもたくさんあるという状況なんですか。
0:45:15	はい。横尾そうですね
0:45:19	等、基本的粗度動的なものについてはある程度交換しなくても点検メンテナンスしながら、
0:45:27	確認しておりますので、
0:45:29	性的なものをについてはやっぱり注向後家を入れてないとか交換しないっていうものはあるかと思います。動的なものは基本的に何かしらの点検とか、メンテナンスして維持を継続しているというような状況を、と思います。以上です。
0:45:48	はい上野です。静的なものでは、予備品を準備して、
0:45:56	壊れたら直すという方針だというのは理解してるんですが、
0:46:02	その工程の
0:46:05	遅延の影響を考慮して、
0:46:09	何か壊れる前に直すと。
0:46:12	いう。
0:46:13	活動もされているとは理解してるんですが、
0:46:18	予防、予防保全的な観点から保全計画については、
0:46:23	どんな整備状況なんでしょうかと。
0:46:33	はい。原則6日です。今回の蒸気とか、冷水、水関係については、通常の
0:46:42	多分、事後保全っていう形の対応をかと思えますけど、その廃液を使っているところにつきましては、
0:46:51	当間様保全的に学生との交換等を行っておりますので、ちょっとそういう意味での少しランク分けといいますか、そういう形で予防保全、
0:47:03	あとは事後保全という対応で今進めているところでございます。
0:47:45	今回の少しのたまたま盲点だったような、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:50	ところを受け、受けとめられますので、ほかにもその子工程に影響するかのガラス固化の処理に影響する程度を踏まえて、
0:48:01	影響を踏まえて他にもないのかというところを確認してもらえればと思います。
0:48:09	はい、現職モリカワ承知しました。
0:48:13	お願いします。
0:48:18	よろしいでしょうか。
0:48:22	はい、ありがとうございます。そうしましたら続きまして資料の2のご説明をお願いします。
0:48:29	はい。資料について技術部の小杉からご説明をいたします。
0:48:34	はい。6ページ目でございます。はじめにのところにございますがこちらにつきましては、
0:48:40	5月に面談をしていただきましたときに、最初に行政の変更に関してのご相談をさせていただいた際に、
0:48:49	各搬出に関する各作業とそれと法令等々の関係について、整理して示すことというコメントをいただいておりますのでそちらについて整理したものとなっております。
0:49:03	こちら、裏面、次のページ、7ページの方に表として整理をさせていただいております。
0:49:11	左側として注意をいただきます。ということで排出のを各作業の順番に並べてございます。そちらに関して作業実施者、それから、
0:49:23	これに基づく再処理規則それから外運搬規則等との関係、それと機構内の資源との取り決め書、TRPとふげんとの関係の取り決め書を等でそれぞれの項目についての関係性を整理してございます。
0:49:37	下側に申請等ということで、①から⑥ということで関係する申請関係を整理した目標となっております。
0:49:46	前のページ、6ページ目の方に戻っていただきましてそれぞれの2ポツのところでございます関係についてご説明いたします。まず一つ目のマルです。
0:49:56	再処理事業指定とそれから廃止措置計画、こちらとの関係についてでございますまず、再処理事業指定、事業指定につきましては、
0:50:06	ふげんのほうの原子炉設置許可申請書、こちらの使用済み燃料の処分の方法に従って使用済み燃料を搬出するという旨の変更申請を今後、
0:50:18	するという事で予定してございます先日の面談でもご説明させていただいた通りでございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:24	こちらの記載が再処理事業指定の中に入ることで、事業指定とそれから搬出の各作業を関連することができると考えております。
0:50:36	それから、再処理施設の廃止措置、計画に関してでございますがこちらに関しましてはすでに、
0:50:42	使用済み燃料の算出については記載されてございます。また先日、6月30日の申請におきまして輸送容器の受け入れから、
0:50:53	輸送車両への積み込みまでの排出基準値の流れに関して、廃止措置計画の中に記載を追加するという、
0:51:01	変更申請を行ってございます。
0:51:05	それから次の丸でございます。各工程の作業の実施者の整備でございます。
0:51:13	こちらに関しましては、上記の事業指定廃止措置計画の変更それから、後程ご説明いたします、ふげんとのと元とTRPの間の取り決め書、こちらの方整理をすることで、
0:51:27	それぞれ作業に関して、輸送容器の受け入れから発送前検査に関して、TRPで作業を実施するということができる形になると考えております。次のページを見ていただきまして、
0:51:41	7ページ目の方でございます。
0:51:44	輸送容器の受け入れからそれから積み込みまでのところを、主にTRPの方で作業を実施していくということで考えてございます。
0:51:56	それからそのあとの発送前検査、それから車両技術家検査等に関しましては、こちらに関しましては外運搬規則に基づいてそれぞれ対応していくということで、
0:52:10	TRPで対応するというのを、あの辺を見ます。
0:52:15	そのあとの輸送関係に関しましては、こちらに関しましては、
0:52:20	下の申請のところ、一番下にございます⑥という取り決め締結確認というものを、こちらの方、
0:52:29	規制委員会の方に確認いただくことを予定して、この中で、発送にEP R被害になります受取人飯尾欄、それから運搬について責任を有するものということで、
0:52:41	陸上輸送業者が会社それぞれの責任関係を整理した取り決め書というものを締結することになりますがこちらに基づいてそれぞれの作業を責任を持って対応していくという流れとなると考えてございます。
0:52:55	ページ目の方にまた戻っていただきまして、
0:53:01	最後保安規定等との関係のところでございます。こちら、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:05	関連する作業について、機構の施設の中で作業を行う部分でございます。こちらについては保安規定を改定して、
0:53:16	下部療養を制定し、整備して対応することとなります。
0:53:21	また、発送前検査等に関しましては、
0:53:24	こちらは外運搬規則に基づいて、核物質、輸送管理ってこれは機構内の規定になりますけれどもこちら及び、
0:53:35	輸送Q A Pに基づいて、発送前検査要領書を定めて検査等を実施していくという流れとなります。
0:53:42	またということで、こちらT R Pが実施する作業項目についてはふげんとT R Pとの間で、廃止に関しての取り組み書を定めてそれぞれの作業に入る。
0:53:55	T R Pで作業をする内容について、まさに定めて対応すると。
0:53:59	ことを考えております。
0:54:01	7ページ目の方もう一度を見ていただきまして、
0:54:05	こちら、保安規定ポンプの関係のところでございますが、
0:54:12	右から二つ目に詰めあたりの記載と右から二つ目。
0:54:20	2行目3行目ですね、のオオキサイとなります。
0:54:25	上から順に受け入れ等のところがございますが、受け入れから積み込みまでの部分、こちらについて、作業自体に関しましては保安規定に基づいて作業を実施するという事となります。
0:54:38	一方で、容器の取り扱いがございますのでこちらに関しましては、容器承認の中に、保守取り扱いに関する事項が定められてございますので、
0:54:49	容器承認、外運搬規則に基づいて承認を受けている内容になりますけれども、こちらに基づいて対応するという事で、保安規定、
0:55:00	保安規定、再処理規則と、外運搬規則に基づくそれぞれの対応という形で、整理される、整理され、整理できると考えております。
0:55:12	そのあと発送前検査、それからチーフ、三井検査のところでございますがこちらに関しましては、こちら機構の施設内の作業ということになりますので保安上は、保安規定に基づいて従って対応するという事になります。実際の
0:55:31	検査の要領につきましては、検査要領書を原版規則等に基づいて定めた上で、
0:55:38	それに基づいて検査を実施するという流れと考えております。
0:55:44	そのあと、輸送に関しましては先ほど申し上げました通り◎宇井宗とします。取り決め書に基づいてそれぞれの

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:53	責任の範囲で実施していくという流れとなると考えております。
0:55:58	本件の説明に関しては以上となります。
0:56:04	原子炉規制庁の加藤です。ご説明ありがとうございました。ただいまの説明につきまして、質問コメント等ありましたらお願いします。
0:56:44	原子力規制庁の加藤です事実関係についてはよくわかりましたちょっとこの内容を踏まえてですね今
0:56:53	規制庁内部の方でも法務関係の部署とですね、ちょっと内容の方をちょっと確認させていただいてどういった手続きが必要かっていうのを確認させていただいているところですので、
0:57:05	$\beta$ のふげんの
0:57:07	ウエノ側の整理等もですねこれからちょっと面談等で聞いていく予定ですので、そちらの結果等を踏まえてですね
0:57:16	こちらの方で、あと高齢者ですと、
0:57:19	相談しながら、どういった手続きが必要かですとか、そういったところについて整理していこうと思っておりますので、
0:57:28	引き続きこの件につきましては引き続きよろしく申し上げます。
0:57:33	はい。こちらこそよろしくお願いたします。
0:57:39	はこちらからよろしいでしょうか。
0:57:43	はい。ありがとうございました。では最後に、スケジュールのご説明をお願いします。
0:57:49	はい。それでは長谷推進室伊田から今後のプールのスケジュールについてご説明させていただきます。
0:57:56	今回四半期切り換えましたので9月までの面談スケジュールの方を載せさせていただきますいております。
0:58:03	安全対策関係につきましては必要に応じて適宜説明として、特にここは変わっておりません。
0:58:09	あとNW関係につきましても、今後進捗状況について適宜ご報告をさせていただくということで、具体的な③振っておりませんが、予定として入れております。
0:58:19	あと工程洗浄関係につきましては、本日、状況説明口頭で説明、説明させていただいておりますが今後も2週間に一遍程度面談の方で説明させていただければというふうに思っております。
0:58:32	あとSFの話につきましては今ご紹介させていただきましたがこちらにも必要に応じてということにしております。あと保全の方針についても必要に応じての説明ということで入れております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:44	それからガラス固化の進捗につきましても2週間に一遍程度のご報告をさせていただきたいということで次回の面談としては4月の20日、水曜日に、
0:58:54	入れさせていただければと思っております。
0:58:56	簡単ですが説明は以上です。
0:59:03	規制庁加藤で説明ありがとうございました。
0:59:07	面談の日程につきましては一応7月20日希望ということで承りましたので、こちらの予定等々、確認の上です。ね別途、星さんを通じて
0:59:20	調整させていただければと思います。
0:59:23	はい、了解しましたよろしくお祈いします。
0:59:26	これスケジュール関係で、
0:59:28	確認しておきたいことがありますでしょうか。
0:59:32	スケジュール感ウエノですけど、スケジュール関係ってどうか今回
0:59:38	燃料の搬出に関し、
0:59:41	申請がされたんですが、
0:59:45	清野伊勢通なんか安全対策との関係で、
0:59:51	追加になってるんですけど、
0:59:54	それが、これまで示した安全対策と、
1:00:01	性能維持施設IIの関係性っていうんですかね。
1:00:06	この対策に対してこの性能維持施設をし、使うんですよとか、
1:00:13	そういったものが今回、
1:00:16	一式そろったってことなんですかね、性能維持施設としては、
1:00:23	はい最初に推進室ナカバヤシです。今回申請させていただきましたのは以前にも安全対策の横切交流終わった後に追加でいろいろ
1:00:34	を申請させていただいたんですがそのあとに、設工認を起こして、設備が具体になったの火災溢水関係、あと事故対処設備の
1:00:46	一部ですね
1:00:48	アクセスルートの
1:00:50	拡張とかを含めた上で追加になったもの。
1:00:54	%。
1:00:56	対象になりますのでそれで一色今回これまでに申請いたしました安全対策に係る性能維持施設がそろったと、ということになります。
1:01:08	それが一式そろったんだよってことなんか示せるものって、これまで説明していただいているんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:32	中林さんの前回の申請の時には前回分の整理という形で説明はしたんですが改めて今回追加したものも含めて全体網羅できているというような形で資料作る。
1:01:49	出ませんので、こちら用意した方がよろしいでしょうか。
1:01:54	ちょっとこれまでの説明の資料を利用するとか、その辺を工夫してもらって、今回の申請で一式そろったというのであれば何か、
1:02:05	そういうせ、それとそれと安全対策、
1:02:10	との関係を示してもらった方がいいのかなと思うんですけど。
1:02:16	原子炉規制庁の加藤です申請前何か似たような資料なみたいな記憶があって、そのようなちょっといつの会合で合わせてしまったんですけども、
1:02:28	この会合で示していただいたような整理の仕方です今回の保安規定で、あの辺り、新たに追加したものも含めて、ちょっと一通り網羅的に、
1:02:38	性能維持施設として、追加しましたっていうのがわかるような資料を整理していただいて、それは事実関係の確認ということで面談で確認していきたいと思いますので、ちょっとそのような資料を準備していただいてどっかのタイミングで、
1:02:53	面談でお示しいただければと思いますが、
1:02:56	よろしいでしょうか。
1:02:58	はい。わかりました括弧説明文を振り返って、説明しようよ、準備させ、いや、準備したいと思います。
1:03:07	はい。お手数おかけしますよろしくお願いします。
1:03:13	あとすいません、原子炉規制庁の加藤ですけれどもちょっと確認なんですけれども今回、6月30日に保安規定の変更認可申請いただいて、
1:03:24	だと思なんですけれども、内容みたら性能維持施設の追カーがメインとかそれだけで
1:03:33	燃料の搬出数に関する手順みたいなところっていうのは何か変更箇所がないように見えたんですけども、それは今回の
1:03:45	燃料搬出の手順については保安規定の変更の必要なくて、
1:03:50	今までのその保安規定の範囲で実施できる作業だっていう認識でよろしいですか。
1:03:58	はい。前処理施設課の仲村です。SFの搬出に関しましては、保安規定に、ちょっとまだ整理できてないんですけど
1:04:08	前沢施設課長の業務、或いは核管施設、核管課の業務として、検査関係あれば排出関係

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:15	農業について追加したいと思っております。ただ
1:04:18	どういうところを入れるか項目を入れるかというのを今現在整理中がございます。他と合わせて、変更申請したいと考えております。
1:04:28	これについては実際の半数までにできればいいと思っておりますので、来年度のこのトライアル改正ぐらいまでに整理したいと思っております。
1:04:39	そういうことなんですね基準カトウですわかりました。じゃあ、別途出てくるという認識です。
1:04:47	よろしいですか。
1:04:49	はい。そのように考えております。
1:04:51	はいわかりました。ちょっとすみません誤解してました一緒に出てくるもんだと思ってたんで、はいすいません。ありがとうございます。
1:05:00	こういう
1:05:01	20日にはもう、
1:06:06	吉井院長の加藤でございます規制庁からは確認事項以上ですけれども、何か原子力工学からありますでしょうか。
1:06:23	機構からは以上になります。
1:06:26	はい、ありがとうございました。それでは本日の面談をこれで終了にしたいと思います。本日はどうもありがとうございました。
1:06:33	ありがとうございました。わかりました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。